

参考

北九州市こどもまんなか教育プラン【概要版】

「北九州市こどもまんなか」

社会の課題

- ✓ 少子高齢化・人口減少
- ✓ 将来の予測が困難
- ✓ グローバル化
- ✓ Society5.0社会の到来
- ✓ 価値観の多様化

「こどもまんなか」で質の高

ミッション1

全てのこどもにとって「居心

ミッション3

誰一人取り残さない学びと、  
先端的な学びを進める

こどもの可能性を引き出す



ミッション2

失敗を恐れず  
挑戦し、  
志と人間力を  
高められる  
環境をつくる

ミッション4

学校の自律性と  
教職員の  
ウェルビーイング  
を高める

(1)確かな学力と健やかな体の育成

- ✓ 学力・体力の向上、健康、給食の質
- ✓ 小中一貫教育

(2)不登校支援、インクルーシブ教育システム

- ✓ 不登校・いじめ対策、特別支援教育
- ✓ 学びの機会確保（学びの多様化）

(3)人権、ジェンダー、多様性への理解

(4)グローバルな資質・能力の育成

- ✓ 外国語教育、デジタル・グリーン人材の育成
- ✓ 文理融合、探究学習、STEAM教育

(5)ICT活用、リアルとデジタルの融合

- ✓ 問題解決・価値創造できる人材の育成
- ✓ ICT活用に向けた「授業観の転換」

(1)こどもの意見を学校運営に活かす

- (2)挑戦と失敗を成長の糧とできる環境
- (3)知的好奇心を高め、思考力を育てる
- (4)社会に開かれた教育、放課後の充実

- ✓ コミュニケーション力、生きる力の育成
- ✓ アントレナージュ教育による人材育成
- ✓ 特色ある教育環境（市立高校）
- ✓ 図書館の機能強化

- (1)時代の変化に対応した資質・能力
- (2)働きやすく、教職員同士がつながり、力を発揮できる職場づくり
- (3)自律的で特色ある学校づくり

- ✓ 教職員の育成、組織風土の醸成
- ✓ 教職員の負担軽減（チーム学校の推進）
- ✓ 学校マネジメント能力の向上（危機管理）
- ✓ 学校ビジョンに基づく学校運営
- ✓ 校務DXの推進、ICTによる授業支援

正解のない時代に生きる力  
(未来を創る能力・レジリエンス)

- 自分なりの価値観・哲学
- 他者への思いやりや多様性の理解
- 自分で問いを見つけ、解決する力
- 本来持っている可能性の発揮

個々のウェルビーイング

「北九州市こどもまんなか教育プラン」の本編は、北九州市のホームページに記載しています。

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kyouiku/02800287.html>



## 「こどもまんなか教育プラン」の全体像



## よい教育環境の充実を



### 「地域の良い学校」をつくる



- (1)子どもを枠にはめず、違いを尊重
  - ✓ 「こどもまんなか」の教育施策
- (2)子どもが人を支え、人から支えられ、自分の身を守れるように育てる。
  - ✓ 生命の安全教育
  - ✓ 人権・道徳教育
- (3)安全・安心に過ごせる居場所づくり
  - ✓ 学校施設の維持管理・教育環境の整備
  - ✓ 学びの機会の確保・地域との連携

- (1)地域・企業、NPO等と連携した教育
  - ✓ コミュニケーション力、生きる力の育成
  - ✓ STEAM教育、SDGs・環境教育
  - ✓ 不登校・いじめ対策、学びの機会確保
  - ✓ 部活動地域移行の推進
- (2)学校と地域の連携による学校運営
  - ✓ 地域との連携（市民ボランティア、コミュニティ・スクール）
  - ✓ 家庭との連携
- (3)教育の情報を社会全体で共有
  - ✓ 広報広聴活動

